

回 転 鶏 舎 性 能 調 査

古 賀 保
(佐賀県養鶏試験場)

KOGA, T.

On the Performance of the Hen in the Improved Turning Hen House

1. 目 的

回転鶏舎の性能およびその得失を知る。

2. 材料および方法

(1) 供試飼料

市販完全配合飼料(粉餌)

(2) 供試鶏および調査方法

昭和38年11月餌付の白色レグホーン種 400羽を内側

外側、各々1段から5段迄40羽あて収容し、各々の産卵率、疾病等を調査した。なお、その後の補充鶏も白色レグホーン種とした。

(3) 調査期間 昭和39年5月より同年11月迄7ヶ月間

3. 調査成績

(1) 各月段別産卵率(ヘンデイズ)

月別 内外	5月			6月			7月			8月		
	内側	外側	計	内側	外側	計	内側	外側	計	内側	外側	計
5	72.9	75.5	74.2	74.0	73.5	73.7	69.9	70.0	70.0	64.3	65.2	64.7
4	77.4	77.9	77.6	74.9	74.4	74.7	75.3	74.8	75.1	63.5	71.7	67.4
3	76.9	82.3	79.6	73.2	76.6	74.9	71.7	78.1	74.9	60.3	65.0	62.6
2	72.1	74.6	73.3	68.8	69.6	69.2	68.8	74.5	71.6	53.1	63.5	58.3
1	69.8	72.2	71.0	66.7	69.8	68.3	65.7	64.4	65.0	54.7	61.8	58.3
計	73.8	76.5	75.2	71.5	72.8	72.2	70.3	72.4	71.4	59.2	65.3	62.3

月別 内外	9月			10月			11月			計		
	内側	外側	計	内側	外側	計	内側	外側	計	内側	外側	計
5	62.9	56.7	59.8	46.9	37.7	42.2	37.1	33.3	35.2	61.6	59.4	60.5
4	61.0	69.6	65.3	53.0	52.1	52.5	43.3	41.1	42.2	64.5	66.3	65.4
3	59.0	63.9	61.5	52.9	54.8	53.9	44.0	51.4	47.7	63.0	67.9	65.4
2	57.3	60.1	58.7	45.0	45.4	45.2	34.5	35.6	35.1	57.7	61.1	59.4
1	56.6	56.6	56.6	47.0	38.3	42.6	31.4	33.0	32.2	56.5	57.1	56.8
計	59.4	61.4	60.4	49.0	45.7	47.3	38.1	38.9	38.5	60.7	62.4	61.5

(2) 6月の旬間雨量と各段産卵率(雨量は当場内観測)

旬間 雨量	上旬			中旬			下旬			計		
	56.4mm			97.9mm			230.9mm			385.2mm		
内外	内側	外側	計	内側	外側	計	内側	外側	計	内側	外側	計
5	75.3	75.6	75.4	75.1	72.6	73.9	71.5	72.1	71.8	74.0	73.5	73.7
4	72.8	73.5	73.1	75.6	73.7	74.7	76.5	76.2	76.3	74.9	74.4	74.7
3	76.3	74.3	75.3	71.7	74.9	73.3	71.4	80.8	76.1	73.2	76.6	74.9
2	70.5	68.3	69.4	69.3	69.7	69.5	66.7	70.8	68.7	68.8	69.6	69.2
1	69.4	70.5	69.9	66.4	68.5	67.4	64.4	70.5	67.4	66.7	69.8	68.3
計	72.8	72.4	72.6	71.6	71.9	71.8	70.1	74.1	72.1	71.5	72.8	72.2

(3) 8月の旬間気候と産卵率(気象記録は場内観測)

		上旬			中旬			下旬			計又は平均		
午前9時気温平均		29.2°C			29.6°C			27.6°C			28.8°C		
最高気温平均		33.3°C			36.2°C			32.4°C			33.9°C		
最低気温平均		24.1°C			24.3°C			21.6°C			23.3°C		
旬間雨量		16.8mm			0mm			58.6mm			75.4mm		
段別	内外別	内側	外側	計	内側	外側	計	内側	外側	計	内側	外側	計
5		69.5	72.0	70.8	60.0	63.0	61.5	63.4	60.8	62.1	64.3	65.2	64.7
4		75.9	76.5	76.2	57.4	69.8	63.7	57.6	67.6	62.6	63.5	71.7	67.4
3		73.0	71.8	72.4	55.2	58.7	56.9	53.1	64.6	58.8	60.3	65.0	62.6
2		67.5	67.5	67.5	46.5	61.0	53.8	46.1	62.0	54.1	53.1	63.5	58.3
1		62.5	65.8	64.1	47.8	60.8	54.4	53.6	59.1	56.4	54.7	61.8	58.3
計		69.7	70.7	70.2	53.4	62.6	58.0	54.7	62.8	58.8	59.2	65.3	62.3

(4) 斃死羽数及び死因

月別 内外	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
内側	卵 斃 1	卵 斃 1	卵 斃 3	卵 斃 2	卵 斃 1	卵 斃 1	蛔虫症 1	卵 斃 21
	卵 破 1	外 傷 1	内臓白血 1	卵 破 1	卵 破 1	卵 破 1		腹膜炎 1
		内臓白血 1	骨 折 1	卵 巢肉腫 1	卵 巢肉腫 1	骨 折 1		卵 巢肉腫 2
			尻つつき 1	内臓白血 1	骨 膜 折 1	骨 膜 折 1		内臓白血 6
				腸 炎 1	腹膜炎 1	腹膜炎 1		骨 折 7
外側	卵 斃 3	卵 斃 3	卵 斃 1	卵 斃 1	卵 斃 2	卵 斃 1	骨 折 1	尻つつき 1
		卵 破 1	骨 折 1	骨 脚 1		卵 破 1	腸 炎 1	腸 炎 1
			骨 折 2	骨 脚 1		内臓白血 1	腸 炎 1	腸 炎 1
			内臓白血 1			内臓白血 1	腸 炎 1	腸 炎 1
						脚 弱 1	腸 炎 1	腸 炎 1
計	5	7	11	10	9	9	3	54

4. 要 約

段別の産卵率には各月のそれぞれ内側，外側ともに統計的な差がみられ，（ χ^2 -検定， $\alpha=0.01$ ）内側では4段目が，外側では3段目が良く，内外側共に1段目が一番低い産卵率を示している。

又，各月の内側と外側との間には6月と11月を除い

て統計的に差があり，（ χ^2 -検定），各月間の産卵率にも明らかな差がみられる。

気候の影響は雨，高温によるものはほとんどなく，低温による影響は大であると考えられる。

疾病は卵墜症，卵破裂が多く全斃死数の半数以上を占めている。